

# 据置型空気清浄機 BM-S351A

# Bio Micron

## 取扱説明書



- このたびは「空気清浄機」をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- 特に安全上のご注意は必ずお読み下さい。この「取扱説明書」は「保証書」とともに、いつでも見ることができる所に大切に保管して下さい。



### — もくじ —

安全上のご注意	1
各部の名称	3
運転のしかたと動作	4
表示ランプの見かた	5
部品の取り外しかた	6
自動/手動運転モードの切替	8
日頃のお手入れ	9
ヒューズの交換方法	11
故障かなと思ったら	12
仕様	12
サービスパーツ	13
保証とアフターサービス	13




# 安全上のご注意











# 必ずお守り下さい

- ご使用やメンテナンスの前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。









 警告	人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 注意	人が損害を負うか物的損害が発生する恐れがある内容を示しています。

## 絵表示の例

	△ 記号は、警告・注意を促す内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容が描かれています。(左図の場合は感電注意)
	⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。(左図の場合は分解や修理・改造の禁止)
	● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。(左図の場合は電源プラグを抜く)

 警告	
	本製品の電源は、AC100V(50/60Hz)です。 異なった電圧や周波数で使用すると、故障・発熱・火災の原因となります。
	改造は行わないで下さい。また、修理技術者以外の方は、分解したり、修理を行わないで下さい。 火災・感電・ケガの原因になります。修理は、お求めの販売店にご相談下さい。
	異常時（臭い・発熱・運転音など）はただちに本体の運転を停止し、お求めの販売店までご連絡下さい。 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの恐れがあります。
	お手入れの際は、必ず本体の電源を切って下さい。 感電やケガをすることがあります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないで下さい。 感電・ショート・発火の原因になります。
	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。 感電の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないで下さい。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	電源プラグの刃、および刃の取り付け面にホコリが付着している場合は、乾いた布などで、よく拭き取って下さい。また、定期的に清掃を行って下さい。 絶縁不良となり、火災の恐れがあります。
	可燃性のものや火のついたタバコ・線香などは極端に近づけないで下さい。 発火することがあります。

## ⚠ 注意

	高温・多湿・水のかかる場所では使用しないで下さい。 漏電して、感電・火災の原因になります。
	油煙の多い場所、また、可燃性ガス・腐食性ガスや金属製ホコリのある場所では 使用しないで下さい。 火災や故障の原因になります。
	ご使用中は、空気の吹き出し口や吸い込み口を塞がないで下さい。 異常運転による発熱・発火の原因になることがあります。
	吸い込み口や吹き出し口に指や針金・金属等の異物を入れないで下さい。 ケガや感電・故障の原因となることがあります。
	ベンジン・シンナーで拭いたり、殺虫剤を掛けしないで下さい。 ひび割れ・感電・引火の恐れがあります。
	本製品で使用している紫外線 LED ランプ (UV-A) は目に有害な紫外線 (波長 300nm 以下) 放射しませんが、内部のランプを長時間直接見ないで下さい。 目に障害が発生する恐れがあります。
	室内くんじょうタイプ (発煙型) の殺虫剤を使用するときは、運転しないで下さい。 内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出され健康を害する恐れがあります。 殺虫剤の使用後は充分換気をしてから運転して下さい。
	電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って引き抜いて下さい。 感電やショートによる発火の原因になります。

## ⚠ メンテナンスを行う上でのご注意

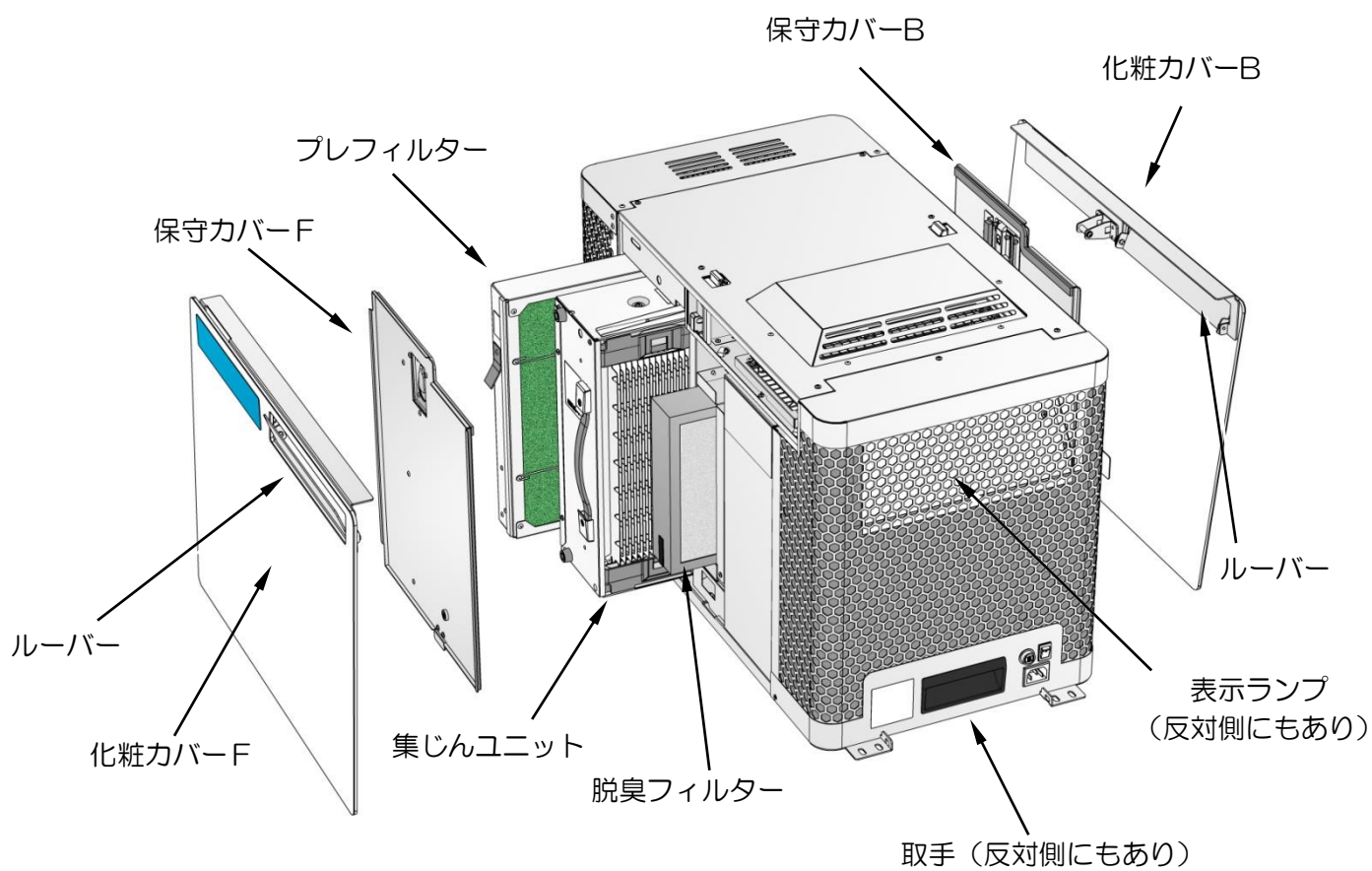
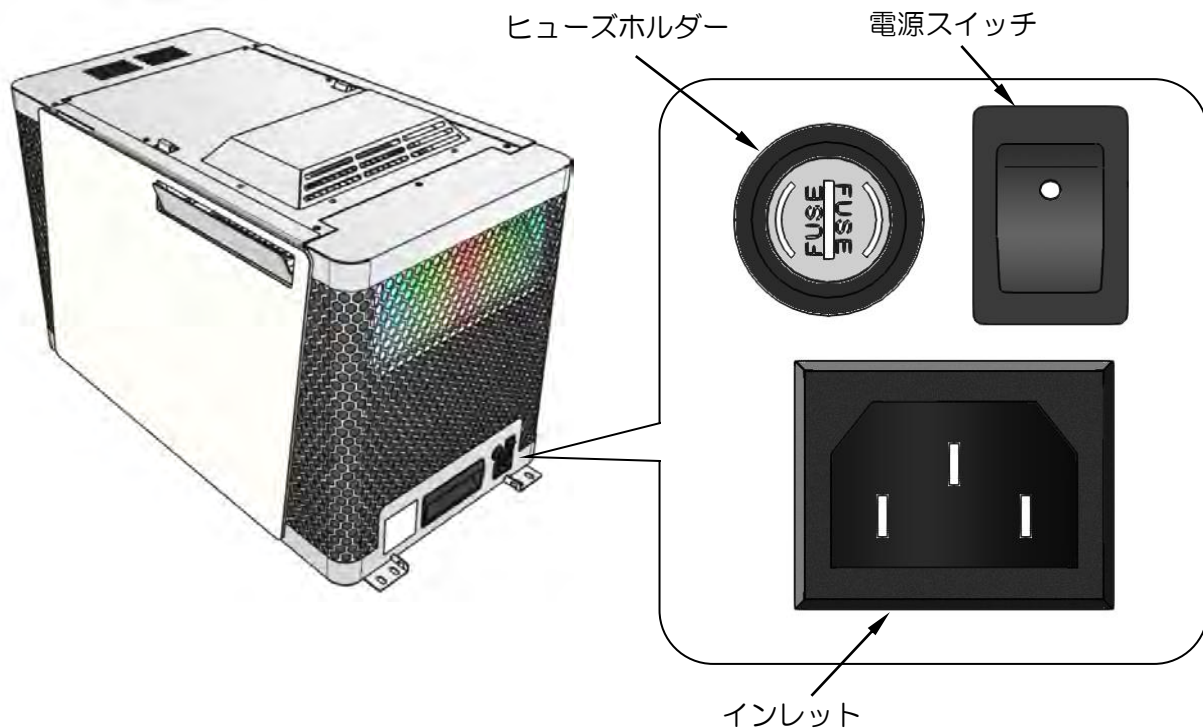
- メンテナンスの際は、必ず電源プラグをコンセント側、もしくは本体側から抜き、ファンが停止したことを確認してからはじめて下さい。
- メンテナンスを行う際は部品のカードなどでケガをしないように注意し、安全のため手袋などの保護具を着用して作業を行って下さい。

## ⚠ ご使用上の注意

- 負イオン  
負イオンの作用により周囲の塵埃を引き寄せて負イオン発生口周辺が汚れやすくなります。  
埃の付着で負イオンの発生量が低下することがありますので、定期的に負イオン発生部の  
清掃を行って下さい。
- 本体アース  
付属の3端子の電源コードを使用し、必ずアース付きのコンセントに接続してご使用下さい。  
金属部分にふれたときに、感電の恐れがあります。
- 集じんユニット  
電気集じんを本体に取り付けていない状態で電源を入れないで下さい。  
電極部がむき出しになるため、感電の恐れがあります。

# 各部の名称

ホコリセンサーが汚れを感知すると風量と表示ランプの色が変化します。



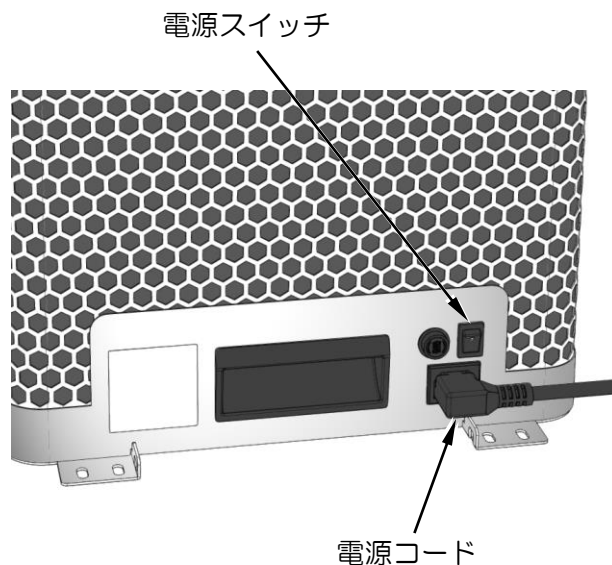
# 運転のしかたと動作

## ●電源コード

電源コードを本体に挿し、プラグをAC100V（50/60Hz）コンセントに挿します。  
 ※コンセントは必ずアース付のコンセントを使用して下さい。

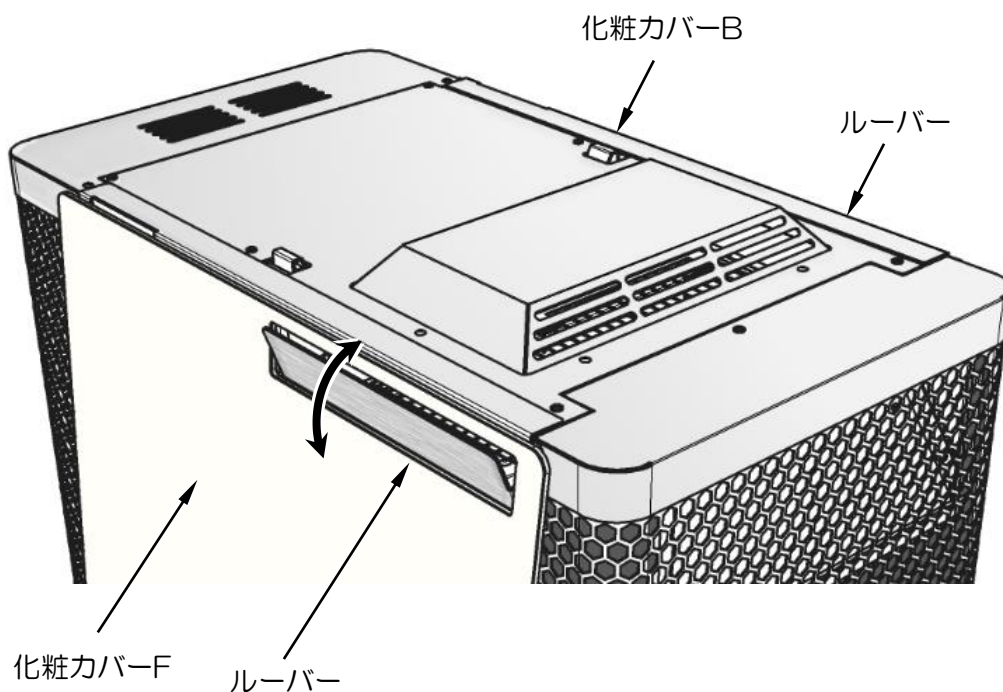
## ●電源スイッチ

電源スイッチをONにすると、運転を開始します。  
 工場出荷時は自動運転に設定しております。



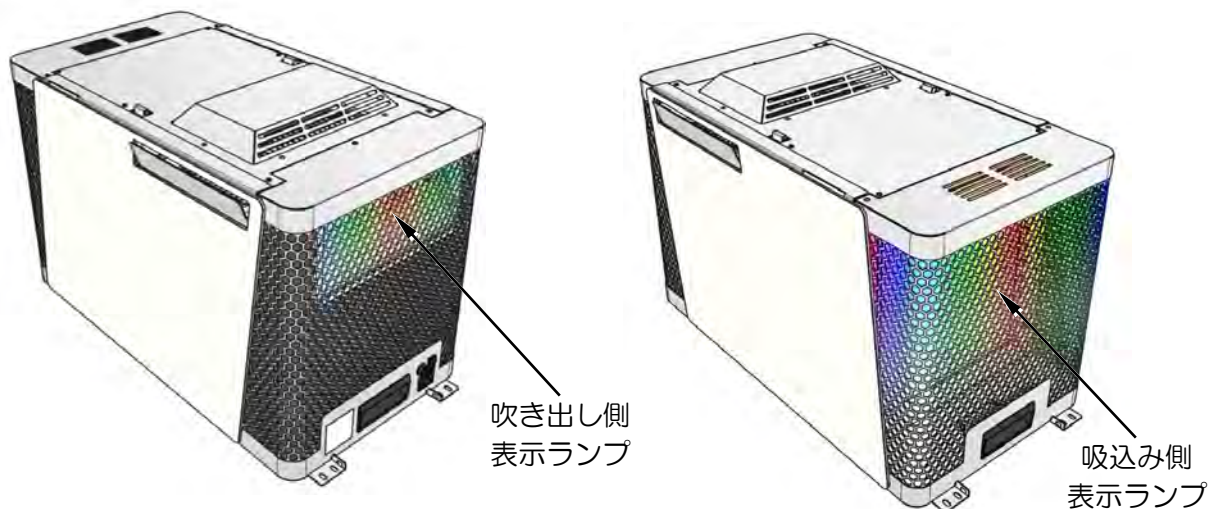
## ●ルーバー調節

ルーバーの角度を調節する事により風向を変えることができます。  
 (ルーバーは各化粧カバーにあります)



# 表示ランプの見かた

ホコリセンサーが汚れを感知すると風量と表示ランプの色が変化します。



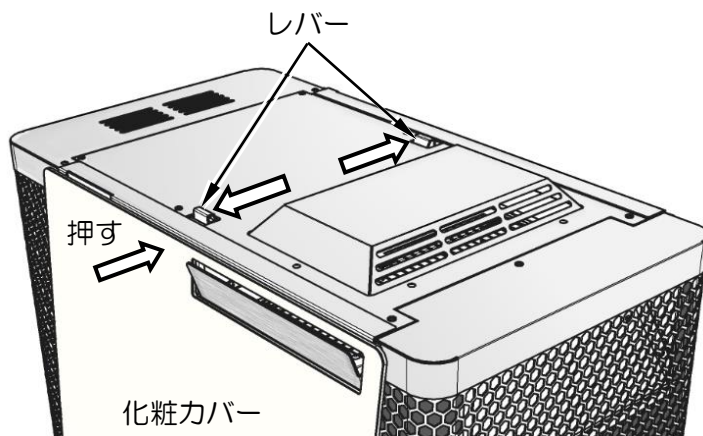
状態	内容	表示ランプ
風量 「急速・強」	7色の光が変化します。 急速は強より早く変化します。	
風量「中」	3色の光がゆっくり変化します。	
風量「弱」	緑色に点灯します。	
化粧カバー 開錠	赤色が点滅します。 化粧カバーが外れている状態です。 全ての機能が停止します。	
高電圧 エラー	黄色が点滅します。 集じんユニットの機能が停止し、プレフィルターのみに集じんしている状態です。 高電圧エラーが発生した場合は集じんユニットを洗浄する必要があるため、メンテナンス業者または販売店へ連絡して下さい。	

# 部品の取り外しかた 1/2

## ●化粧カバー(F,B 共通)

本体上面にあるレバーを手前に引くとロックが解除され、化粧カバーが手前に押し出されます。

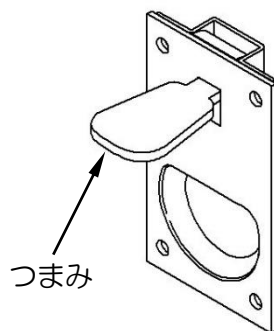
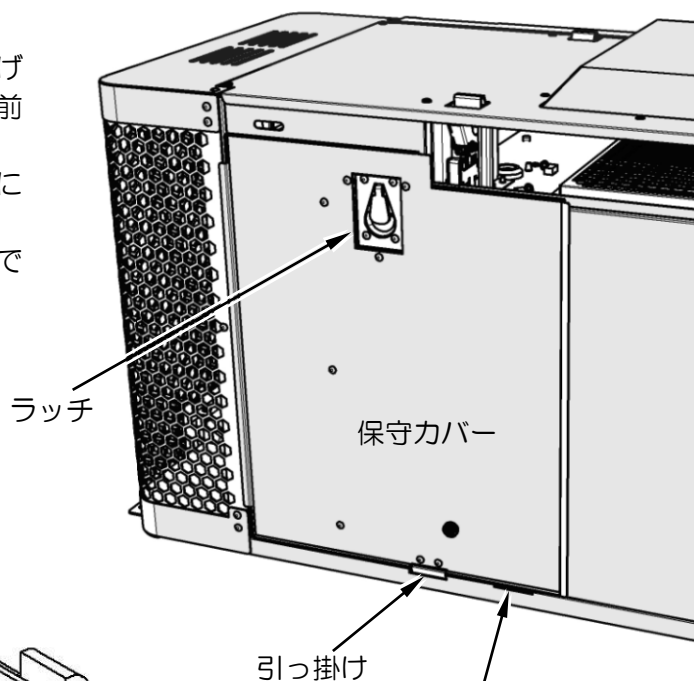
化粧カバーは落下防止の機能があるため、外す際は少し奥側に戻し持ち上げることで取り外すことができます。また、取り付けの際は化粧カバーをロック部に引っ掛け、レバーが「カチッ」という音がするまで中央部を押し込んで下さい。



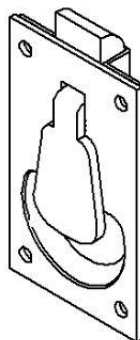
## ●保守カバー(F,B 共通)

上部にあるラッチのつまみを引き上げるとロックが解除され、そのまま手前に引くと取り外すことができます。

また、取り付けの際はカバーの下側にある引っ掛けを挿し込み、ラッチのつまみを戻した状態でロックするまで押し込んで下さい。



ラッチ開錠

ラッチ施錠  
(つまみを戻した状態)

引っ掛け

挿し込みはこちらでは  
ありません

- メンテナンスを行う時は、ケガをしないよう手袋などをして下さい。
- メンテナンスを行う時は、電源スイッチを必ずOFFにして下さい。

# 部品の取り外しかた 2/2

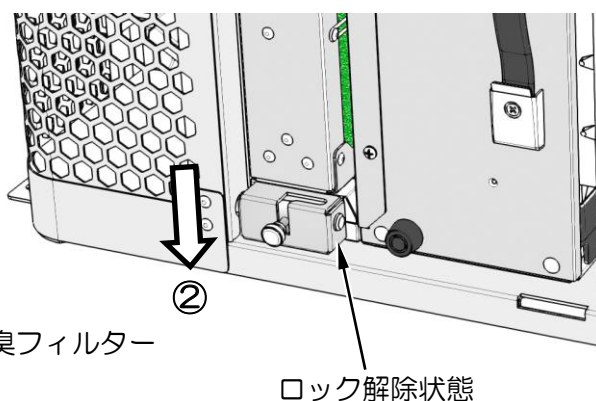
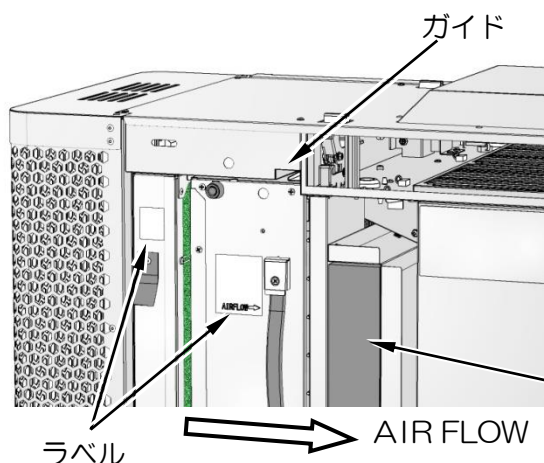
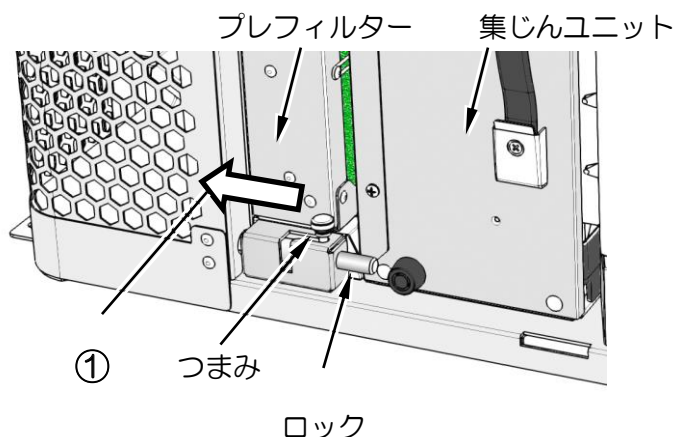
## ●プレフィルター、集じんユニット、脱臭フィルター(F,B 共通)

本体内部の下側にロックがあり、つまみを①②の方向に動かすとロックが解除され、プレフィルター、集じんユニットを手前に引き出すことができます。

また、取り付けの際はラベルに記載された「AIR FLOW」の矢印を下図の方向にし、ガイドに合わせて挿入して下さい。

脱臭フィルターは、ロックが無いいためそのまま引き手を掴み、手前に引き出すことができます。

取り付けの際は、ラベル側に引き手を出すように挿入して下さい。

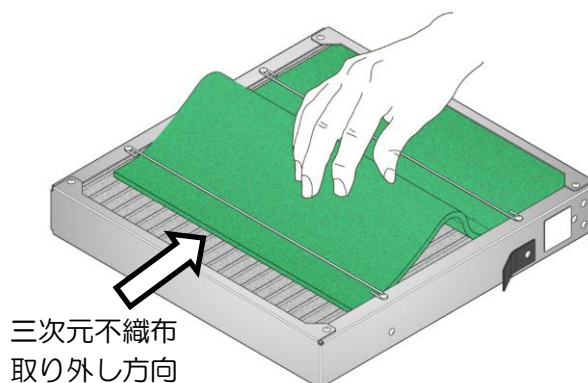
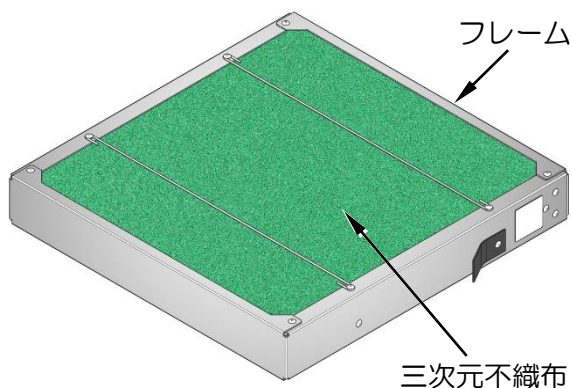


## ●三次元不織布(緑色のフィルター)

三次元不織布はプレフィルターの内側にあります。

取り出す際は、三次元不織布の中央部をつかみ、やさしく引き抜いて下さい。

また、取り付けの際は三次元不織布の端がフレームよりはみ出さないように調整して下さい。



- メンテナンスを行う時は、ケガをしないよう手袋などをして下さい。
- メンテナンスを行う時は、電源スイッチを必ずOFFにしてください。

# 自動／手動運転モードの切替

内部に運転モードの切替スイッチがあります。

ご使用の環境に合わせて自動運転、手動運転(10段階)に切り替えて運転することが可能です。

※工場出荷時は自動運転に設定しております。

手順1. 本体の電源をOFFにして下さい。(ファンの回転が完全に停止してから作業して下さい)

手順2. 化粧カバー、保守カバーを取り外します。

手順3. 本体の電源をONにし、表示ランプが赤色点滅することを確認します。

手順4. 切替スイッチを操作し、運転モードを切替します。

※ 切替スイッチは、ロックがかかっているため、引っ張りながら操作を行って下さい。

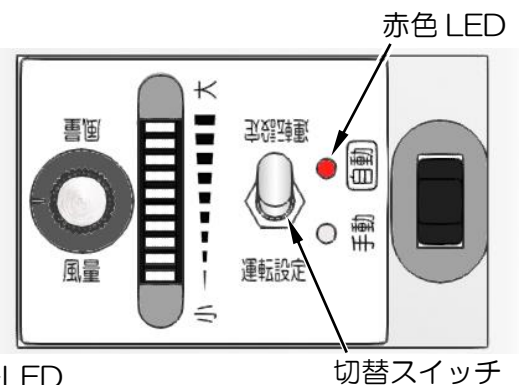
手順5. 本体の電源をOFFにし、化粧カバー、保守カバーを元に戻します。

手順6. 本体の電源をONにして下さい。

## ●自動運転モード

切替スイッチを『自動』側にします。

赤色LEDが点灯し。バーLEDは消灯します。

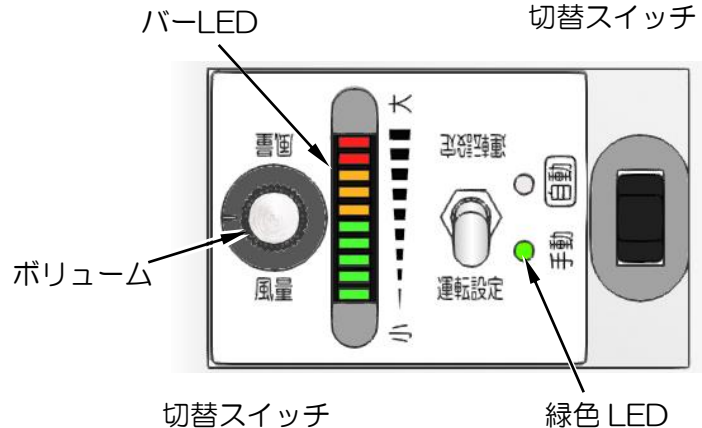


## ●手動運転モード

切替スイッチを『手動』側にします。

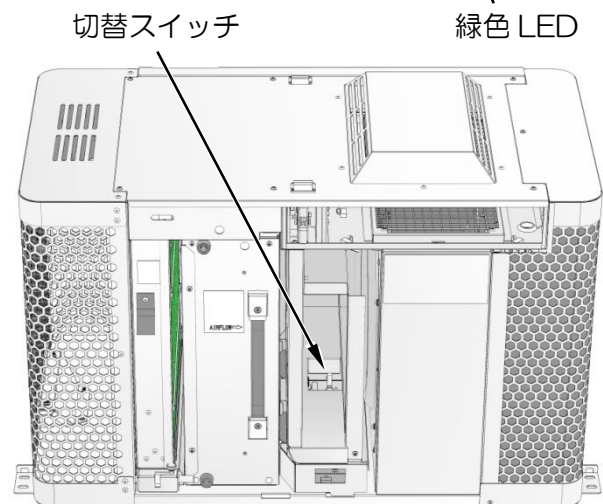
緑色LEDとバーLEDが点灯します。

ボリュームを回して風量を設定して下さい。



## 設定の目安

レベル	風量[m <sup>3</sup> /min]	騒音[dB]
1(小)	2.2	43
2	3.2	47
3	4.5	54
4	4.8	56
5	5.4	59
6	5.7	60
7	6.0	61
8	6.5	64
9	7.0	66
10(大)	7.6	67



# 日頃のお手入れ 1 / 2

## ●吸い込み側の清掃 / 2～4ヶ月 ※清掃の目安は使用環境により異なります。

### ①化粧カバー、保守カバーの取り外し

本体から化粧カバー、保守カバーを取り外して下さい。

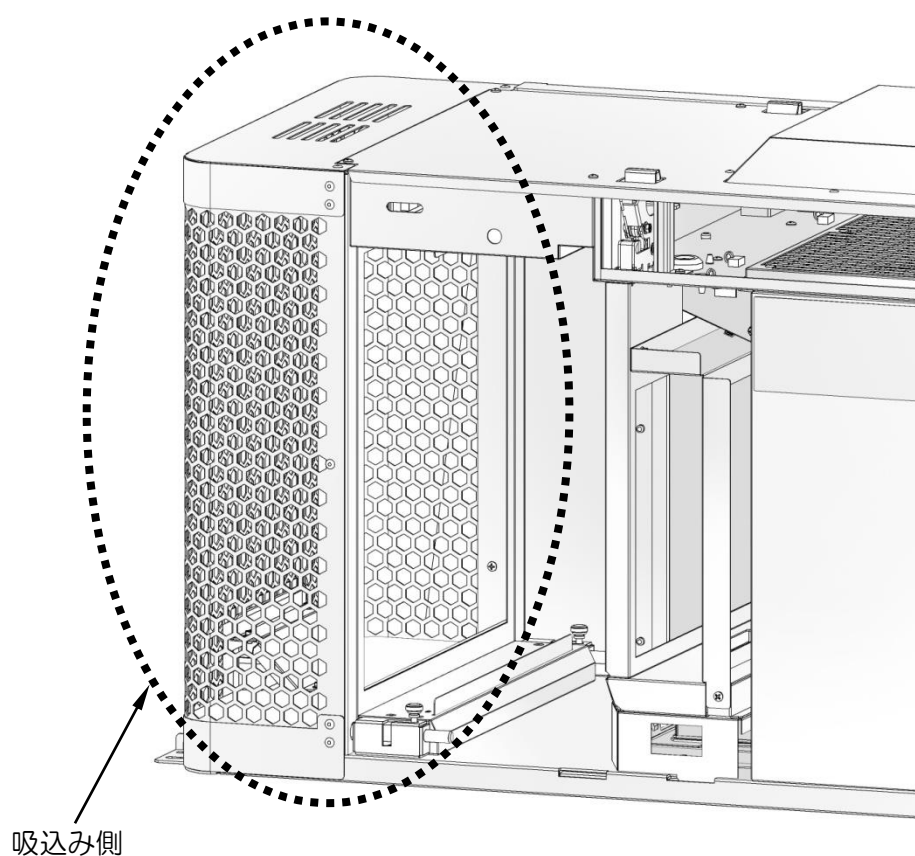
### ②プレフィルター、集じんユニットの取り外し

本体からプレフィルター、集じんユニットを取り外して下さい。

### ③ホコリや汚れの除去

本体内側に付着したホコリや汚れを取り除いた後、水で薄めた中性洗剤を含ませたやわらかい布で拭き取って下さい。

板金のエッジに注意して清掃して下さい。



●メンテナンスを行う時は、ケガをしないよう手袋などをして下さい。

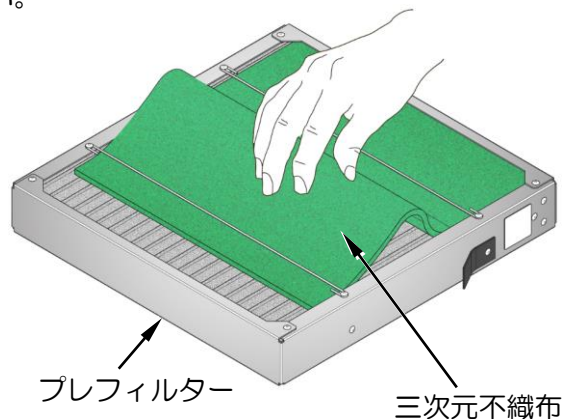
●メンテナンスを行う時は、電源スイッチを必ずOFFにして下さい。

# 日頃のお手入れ 2/2

## ●プレフィルターの清掃／2～4ヶ月 ※清掃の目安は使用環境により異なります。

### 三次元不織布

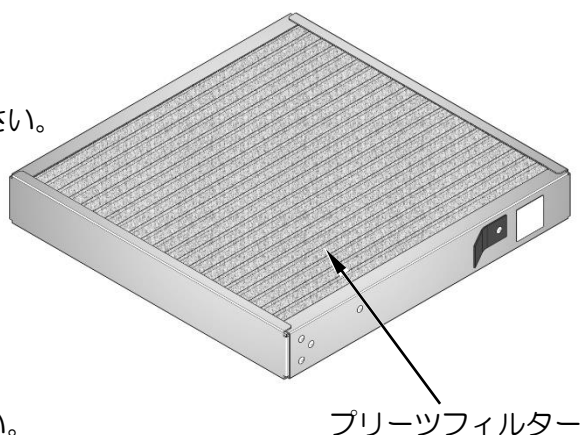
- ① 三次元不織布の取り外し  
プレフィルターから三次元不織布を取り外して下さい。
- ② ホコリや汚れの除去  
付着したホコリや汚れを掃除機などで吸い取って下さい。
- ③ ディッピング洗浄  
手順1. 洗浄液(10倍希釈)で30分～40分つけ置きします。  
手順2. 流水ですすいで下さい。  
手順3. エアーなどで水分を十分に飛ばした後、日陰で2日以上よく乾かして下さい。



※表面を傷める恐れがあるためブラシなど固いものでこすらないで下さい。  
 ※洗浄しても汚れが落ちない場合や、変形、破損している場合は交換して下さい。  
 ※エア어의圧力は0.5MPa程度とします。

### プリーツフィルター

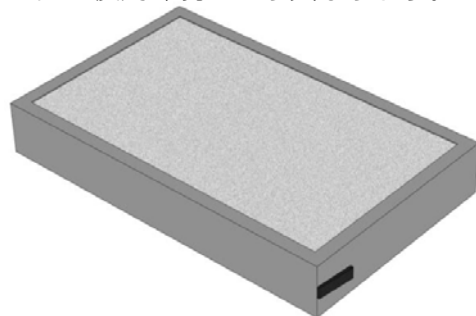
- ① ホコリや汚れの除去  
付着したホコリや汚れを掃除機などで吸い取って下さい。
- ② ディッピング洗浄  
手順1. 洗浄液(10倍希釈)で30分～40分つけ置きします。  
手順2. 流水ですすいで下さい。  
手順3. エアーなどで水分を十分に飛ばした後、日陰で2日以上よく乾かして下さい。  
※汚れが落ちない場合は軽くブラッシングして下さい。  
※洗浄しても汚れが落ちない場合や、変形、破損している場合は交換して下さい。  
※エア어의圧力は0.5MPa程度とします。



## ●脱臭フィルターの交換／6～8ヶ月 ※交換の目安は使用環境により異なります。

### 脱臭フィルター

- ① 脱臭フィルターの交換  
脱臭フィルターは消耗品であるため、6～8ヶ月毎の交換が必要となります。

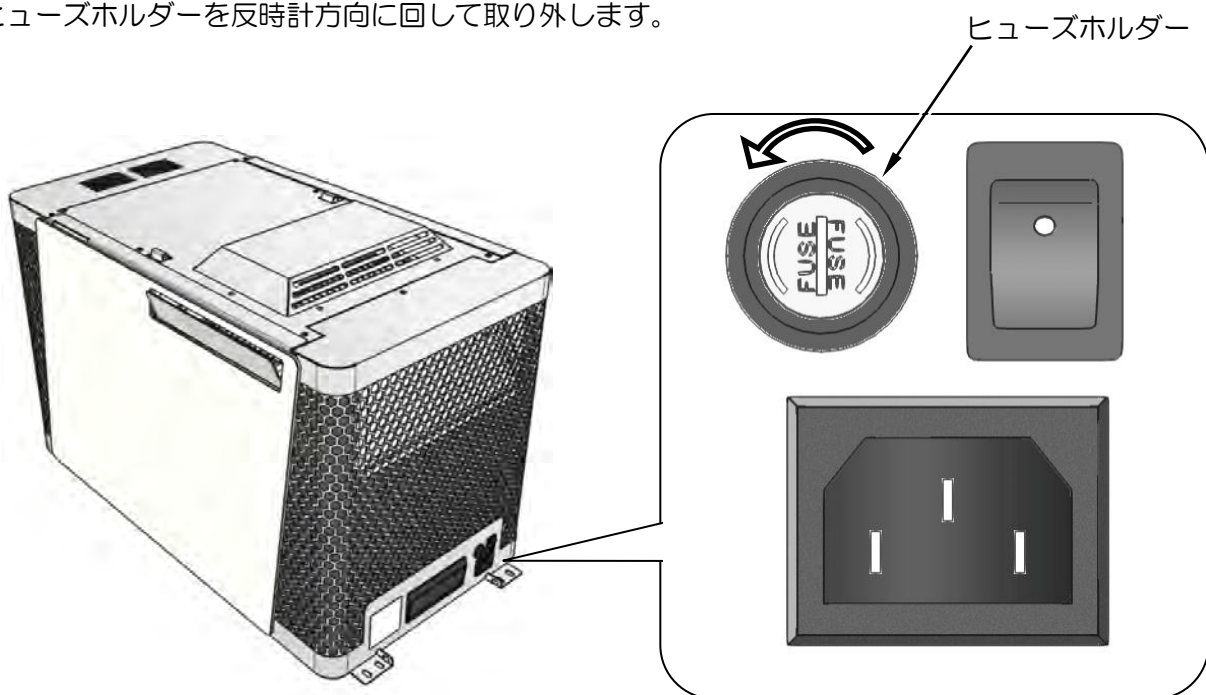


- メンテナンスを行う時は、ケガをしないよう手袋などをして下さい。
- メンテナンスを行う時は、電源スイッチを必ずOFFにして下さい。
- 専用洗浄液の使用法については、溶剤容器に記載の説明文をよく読みご使用下さい。

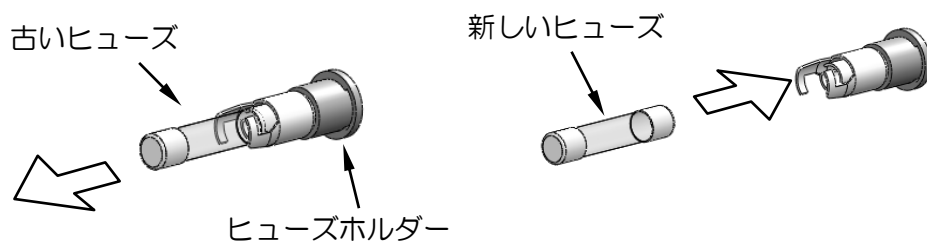
# ヒューズの交換

電源スイッチをONにしても運転しない場合、ヒューズが切れている可能性があります。  
ヒューズが切れている場合は次の手順でヒューズを交換して下さい。

- ① ヒューズホルダーを反時計方向に回して取り外します。



- ② 古いヒューズを取り出し、新しいヒューズと交換します。



- ③ ヒューズホルダーを時計方向に回して取り付けます。



- 指定の型番以外のヒューズを使用しないで下さい。  
ヒューズ切れの原因になります。

## 故障かなと思ったら

症状	確認事項	対処方法
運転しない	電源スイッチが入っていますか	電源スイッチを入れて下さい
	電源コードが本体に挿されていますか	電源コードを本体に挿して下さい
	電源コード(プラグ)がAC100Vコンセントに挿されていますか	電源コード(プラグ)をAC100Vコンセントに挿して下さい
	赤色ランプが点滅していませんか	化粧カバーを取り付け、確実にロックされているか確認して下さい
	ブレーカーがONになっていますか	ブレーカーをONにして下さい
集塵の効果がない	ヒューズが切れていませんか	ヒューズを交換して下さい
	プレフィルターがゴミで目詰まりしていませんか	清掃、洗浄をして下さい

※ 上記の対処方法で症状がなおらない場合は運転を停止し、販売店にご連絡して下さい。

## 仕様

項目	定格・仕様
電源電圧	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	最小 44W～最大 144W
最大消費電流	4A
動作表示	LED ランプ(風量表示)
風量範囲	最小4.5m <sup>3</sup> /分～最大 7.7m <sup>3</sup> /分
風量切替	自動(急速、強、中、弱)/手動(10段階)
集塵方式	プレフィルター(ブリーツフィルター、三次元不織布) 集じんユニット
脱臭方式	ハイブリッド光触媒 オゾン発生 脱臭フィルター
負イオン発生方式	inti-fion 方式(当社呼称)
負イオン発生量	300万個/cc 以上(当社測定法による工場出荷時の測定値)
本体部重量	約 30Kg
外形寸法	L640mm×D340mm×H400mm(突起部を除く)
使用温湿度条件	+5℃～+35℃ / 80% RH 以下(但し、結露のないこと)
保存環境条件	-10℃～45℃ / 80% RH 以下(但し、40℃以上は 50%RH 以下)
適用規格	電気用品安全法

※ 改良のため、予告無く仕様の一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

# サービスパーツ

No.	名称	部品番号	備考
1	集じんユニット	HAS264-01X	
2	イオン化線	HAS265-01X	
3	イオナイザーバネ	HAS266-01X	
4	イオン化線セット	HAS267-01X	内容：イオン化線 1 本、イオナイザーバネ 2 個
5	プレフィルター枠	HAS268-01X	プリーツフィルター付き
6	三次元不織布	HAS269-01X	
7	プレフィルターセット	HAS270-01X	内容：プレフィルター枠に、三次元不織布組み込み
8	ホコリセンサー	HAS271-01X	
9	ターボファン	HAS272-01X	
10	ヒューズ	HAS192-01X	遅断型6, 3A 型番：31306.3P メーカー：リテルヒューズ
11	電源コード	HAS190-01X	長さ 1.9m アース付電源コード
12	洗浄液	HAS220-02X	シルバーマイルドファースト 10kg/ボトル
13	中和剤	HAS221-01X	アルカリ排水中和剤 10kg/ボトル
14	pH試験紙	HAS226-01X	型番：WR メーカー：ADVANTEC 幅9mm × 長さ5.5m (ロールタイプ)
15	脱臭フィルター	HAS286-01X	

※ 交換部品をご注文される際は販売代理店、または販売店へご連絡下さい。

# 保証とアフターサービス

- 本製品は定期的なメンテナンス（フィルター清掃・交換）が必要です。メンテナンスを怠りますと、性能維持に支障をきたすだけでなく異臭発生の要因となる場合がございますので、予めご了承下さい。
- 修理を依頼される場合は販売店にご連絡下さい。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理になる場合があります。
- 修理を依頼される前にもう一度取扱説明書をよくお読みいただき、それでも異常があるときは電源を切り、電源コードを抜いて、お求めの販売店に修理をご依頼下さい。
- 本製品は、購入日から1ヶ年保証です。プレフィルター（プリーツフィルター、三次元不織布）、脱臭フィルターは消耗品ですので、保証期間内でも『有料』とさせていただきます。  
詳しくは保証書をご確認下さい。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。  
なお、補修用性能部品とは、製品の機能を維持するための部品です。

お客様メモ	ご購入年月日	ご購入店名
購入後に必要事項を記入して下さい。サービスを依頼される時に役立ちます。	年 月 日	TEL ( )

お客様相談窓口  
フリーコール  
(通話料金無料)



携帯・PHS OK

0120-773-933

営業時間 月曜日～金曜日  
午前9時～午後5時  
(祭日および弊社の休業日を除く)

製造元

**アンテス電気株式会社**

〒039-2292

青森県八戸市桔梗野工業団地一丁目3-1

電話 0178 (20) 6488